

令和3年度 定期報告書の書き方ポイント

オンデマンド配信

省エネ法では、年間のエネルギー使用量（原油換算）が1,500キロリットル以上の事業者は、「定期報告書」を提出することを義務づけています。

定期報告書は、事業者のエネルギー使用量、エネルギー使用に関する原単位（以下、原単位）、電気需要平準化評価原単位、5年度間平均原単位変化（省エネの努力目標）、判断基準の遵守状況の他、温室効果ガス排出量等、様々な様式に記入する必要があります。

本講座では、定期報告書を作成するために必要な知識や、準備すべき資料（データ）を始め、定期報告書の記入の仕方や記入する上での注意点等を、具体的にわかりやすく解説いたします。

また、省エネの努力目標（5年度間平均原単位を年1%以上低減）が達成しないとき、原単位の分母が適切でない場合がありますが、原単位の分母を見直すときに参考となる事例をご紹介します。

定期報告書の提出期限（8月2日）が迫ってきていますが、まだ定期報告書に手をつけていない方、初めて担当になって記入のしかたがよくわからない方、必聴です。

主なカリキュラム

省エネ法と定期報告の概要
①特定-第1表～第11表の記入例、原単位に関するいくつかの話題、記入に当たっての注意事項
①指定-第1表～第9表の記入例、記入に当たっての注意事項
③温対法による報告の概要、排出量の算定方法、調整後の排出量、特定-第12表と指定-第10表の記入例、
④温対法に基づく6.5ガスの報告、権利利益保護等
質疑応答（LIVEでのご参加の場合、その場でのご質問いただけます）

※お申込みいただいた方には、本講座のパワーポイント資料と定期報告書及び温対法の報告書の作成に役立つ参考資料集を郵送いたします。

◆受講要領◆

- 受講条件：インターネット環境の整ったパソコンやタブレット等をご用意ください。
Web会議・セミナーのアプリ等のダウンロードの必要はございません。
- 受講料(消費税込)： **一般 22,000円 賛助会員 17,600円**
賛助会員 ⇒ <https://www.eccj.or.jp/member/index.php>
- 申込方法：右のQRコードをクリックいただき、申込みフォームよりお申込みください。
申込みフォームを利用できない場合は、[申込書\(Excel\)](#)をダウンロードいただき、お申込みください。
- 注意事項：本講座は、6月18日にLIVE配信いたしました講座の録画視聴になります。
視聴時間は約170分間です。
原則、指定口座へのご入金を確認できましたら、資料等の郵送及び録画の配信をいたします。
録画は、7月31日（土）まで、何度でもご覧いただけます。
- お問合せ先：一般財団法人省エネルギーセンター 人材育成推進部 省エネ講座担当
〒108-0023 東京都港区芝浦2-11-5 五十嵐ビルディング
TEL: 03-5439-9774 E-mail: teceduc@eccj.or.jp

